

3年 年間指導計画案・観点別評価規準例

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例
1 しざんのかんさつをしよう (5時間)	目標 身の回りの生物のようすについて興味・関心をもって追究する活動を通して、身の回りの生物のようすを比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、生物を愛護する態度を育て、身の回りの生物のようすについての見方や考え方をもつことができるようとする。 ●生物は、色、形、大きさなどの姿が違うこと。			
4月 (7時間)	<p>1 生きもののすがた 5</p> <p>○身の回りの生き物 〈1〉 ○見たことがある身の回りの生き物や生き物の姿について話し合う。 ○観察の視点や觀察方法について知る。</p> <p>○生き物の姿 〈3〉 ○虫めがねの使い方を知る。 ○生き物の姿を調べる。 →かんさつ ○見つけた生き物を比べて、生き物の姿について考える。 →考えよう</p> <p>○たしかめよう 〈1〉 ○「たしかめよう」を行う。</p> <p>準備 観察カード、虫めがね、色鉛筆、クリップつきボード、ものさし、昆虫図鑑・植物図鑑・身近な生き物図鑑・野鳥図鑑、〈穴あけパンチ〉、〈ファイル〉、〈リボン〉</p>	<p>○見たことがある身の回りの生き物や生き物の姿について話し合う。</p> <p>○観察の視点や觀察方法について知る。</p> <p>○虫めがねの使い方を知る。</p> <p>○生き物の姿を調べる。 →かんさつ</p> <p>○見つけた生き物を比べて、生き物の姿について考える。 →考えよう</p> <p>○「たしかめよう」を行う。</p>	<p>関・意・態 ●身の回りの生き物のようすに興味・関心をもち、進んで生き物の姿を調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉</p> <p>関・意・態 ●身の回りの生き物に愛情をもって関わったり、生態系の維持に配慮したりしようとしている。〈行動観察・発言分析〉</p> <p>技能 ●身の回りの生き物のようすを諸感覚で確認したり、虫めがねなどを適切に使ったりしながら観察をしている。〈行動観察〉</p> <p>技能 ●身の回りの生き物のようすを観察し、結果を記録している。〈行動観察・記録分析〉</p> <p>思考・表現 ●生き物の姿を比較して、差異点や共通点を考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>知識・理解 ●生き物は色、形、大きさなどの姿が違うことを理解している。〈発言分析・記述分析〉</p>	

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例
4月 (7時間)	2 植物をそだてるよう (1) たねまき (5時間)	目標 身近な植物について興味・関心をもって追究する活動を通して、植物の成長過程を比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、生物を愛護する態度を育て、植物の成長のきまりについての見方や考え方をもつことができるようとする。 ●植物の育ち方には一定の順序があること。		
	1 たねまき 3 ○植物の育ち方 ○種の観察 ○種まき	○栽培したことのある植物について話し合う。 ○植物が育つ順序を予想し、予想カードに書く。 ○植物の育ち方を調べる方法を知る。 ○育てる植物を2つ決める。 ○観察カードのかき方を知る。 ○種のようすを観察する。 ○種のまき方などを知り、育てる植物の種を畑や花壇にまく。	関・意・態 ●植物の育ち方に興味・関心をもち、進んで成長のきまりを調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉 技能 ●植物の種のようすを観察し、種の特徴を記録している。〈行動観察・記録分析〉 知識・理解 ●植物の種は、植物によって色や形、大きさに違いがあることを理解している。〈発言分析・記述分析〉 関・意・態 ●植物に愛情をもって世話をして、育てようとしている。〈行動観察・発言分析〉	
5月 (9時間)	2 そだつようす 2 ○芽が出たあと ○子葉が出たあと	○芽が出たあとのようすを調べる。 →かんさつ1 ○子葉のあとに出てくる葉のようすを調べる。 →かんさつ2	思考・表現 ●植物の芽生えのようすを比較して、差異点や共通点を考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉 知識・理解 ●植物は、子葉が出て葉が出るという共通の育つ順序があることを理解している。〈発言分析・記述分析〉	
	準備 ヒマワリやホウセンカなどの種、虫めがね、予想カード、色鉛筆、クリップつきボード、ものさし、観察カード、紙テープ(2色)、糊、はさみ、模造紙、油性ペン、園芸図鑑、[牛乳パック、育苗ポット、プランター]、移植ごて、スコップ、じょうろ、くわ、園芸ラベル、作業用手袋、土、肥料、腐葉土、[クリアファイル]			

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例													
5月 (10時間)	3 こん虫をそだてよう (10時間)	目標	<p>身近な昆虫について興味・関心をもって追究する活動を通して、昆虫の成長過程と体のつくりを比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、生物を愛護する態度を育て、昆虫の成長のきまりや体のつくりについての見方や考え方をもつことができるようとする。</p> <p>●昆虫の育ち方には一定の順序があり、成虫の体は、頭、胸及び腹からできていること。</p>														
		1 チョウのそだち方 5	<table border="0"> <tr> <td>○チョウの卵</td> <td>〈1〉</td> <td>○チョウはどのように育つか、話し合う。 ○チョウの育ち方を予想し、予想カードに書く。</td> </tr> <tr> <td>○卵の変化</td> <td>〈1〉</td> <td>○モンシロチョウの育ち方を卵から調べる。 →かんさつ1</td> </tr> <tr> <td>○幼虫の育ち方</td> <td>〈1〉</td> <td>○幼虫の飼い方を知る。 ○幼虫の育ち方を調べる。 →かんさつ2</td> </tr> <tr> <td>○さなぎから成虫へ</td> <td>〈1〉</td> <td>○さなぎのようすを調べる。 →かんさつ3</td> </tr> <tr> <td>○チョウの育ち方</td> <td>〈1〉</td> <td>○記録を整理して、チョウの育ち方の順序について考える。 →考え方</td> </tr> </table>	○チョウの卵	〈1〉	○チョウはどのように育つか、話し合う。 ○チョウの育ち方を予想し、予想カードに書く。	○卵の変化	〈1〉	○モンシロチョウの育ち方を卵から調べる。 →かんさつ1	○幼虫の育ち方	〈1〉	○幼虫の飼い方を知る。 ○幼虫の育ち方を調べる。 →かんさつ2	○さなぎから成虫へ	〈1〉	○さなぎのようすを調べる。 →かんさつ3	○チョウの育ち方	〈1〉
○チョウの卵	〈1〉	○チョウはどのように育つか、話し合う。 ○チョウの育ち方を予想し、予想カードに書く。															
○卵の変化	〈1〉	○モンシロチョウの育ち方を卵から調べる。 →かんさつ1															
○幼虫の育ち方	〈1〉	○幼虫の飼い方を知る。 ○幼虫の育ち方を調べる。 →かんさつ2															
○さなぎから成虫へ	〈1〉	○さなぎのようすを調べる。 →かんさつ3															
○チョウの育ち方	〈1〉	○記録を整理して、チョウの育ち方の順序について考える。 →考え方															
2 チョウの体のつくり (9時間)	○チョウの体のつくり 1	○チョウの体のつくりを調べる。 →かんさつ4	<p>知識・理解 ●チョウの体は、頭、胸及び腹からできていることを理解している。〈発言分析・記述分析〉</p>														

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例
6月 (10時間)	3 こん虫をそだてよう(10時間) 3 トンボやバッタのそだち方	○トンボやバッタの育ち方 2 〈2〉	○トンボやバッタの育ち方の順序を予想する。 →よそうしよう ○トンボやバッタの幼虫の飼い方を知る。 ○トンボやバッタの育ち方を調べる。 →かんさつ5	思考・表現 ●トンボやバッタとチョウの成長のようすを比較して、差異点や共通点について予想をもち、表現している。〈発言分析・記述分析〉 技能 ●トンボやバッタの成長のようすを観察し、その過程や結果を記録している。〈行動観察・記録分析〉 知識・理解 ●昆虫の育ち方には一定の順序があり、なかにはその成長過程の一部を欠くものがあることを理解している。〈発言分析・記述分析〉
		4 トンボやバッタの体のつくり 2 ○トンボやバッタの体のつくり 〈1〉	○トンボやバッタの体のつくりを調べる。 →かんさつ6	関・意・態 ●いろいろな昆虫の体に興味・関心をもち、進んで体のつくりを調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉 知識・理解 ●昆虫の体は、頭、胸及び腹からできていて、胸に6本のあしがあることを理解している。〈発言分析・記述分析〉
	○たしかめよう 〈1〉	◎「たしかめよう」、「学んだことを生かそう」を行う。		
	準備 予想カード、色鉛筆、モンシロチョウの卵、キャベツ、〔アゲハの卵、ミカンの葉、脱脂綿〕、〔カイコガの卵、桑の葉〕、虫めがね、ものさし、観察カード、透明プラスチック容器、セロハンテープ、千枚通し、目玉クリップ、はさみ、アルミニウム箔、ティッシュペーパー、ファイル、〔クリアファイル、穴あけパンチ、リボン〕、〔モンシロチョウの標本〕、トンボの幼虫、やごの餌、飼育ケース、水草、土、石、木の棒、〔剣山〕、バッタの幼虫、イネ科の草、霧吹き、昆虫図鑑、〔アゲハの標本、トンボの標本、バッタの標本〕			

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例																			
6月 (10時間)	◎ 葉・ くき・ 根 (2時間) (2)	<p>目標</p> <p>身近な植物について興味・関心をもって追究する活動を通して、植物の成長過程と体のつくりを比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、生物を愛護する態度を育て、植物の成長のきまりや体のつくりについての見方や考え方をもつことができるようとする。</p> <p>● 植物の育ち方には一定の順序があり、その体は、根、茎及び葉からできていること。</p> <table border="1"> <tr> <td>1 そだつようと体のつくり</td> <td>2</td> <td>○植物の育つようすを調べる。 →かんさつ1</td> <td> 技能 ●植物を観察し、植物の成長のようすを記録している。〈行動観察・記録分析〉 思考・表現 ●植物の育ち方を比較して、成長のきまりについて考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉 関・意・態 ●植物の体のつくりに興味・関心をもち、進んで植物の体のつくりを調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉 知識・理解 ●植物の体は、葉、茎、根からできていることを理解している。〈発言分析・記述分析〉 </td> </tr> <tr> <td>○植物の体のつくり</td> <td>〈1〉</td> <td>○植物の体はどのようなつくりになっているのか、予想する。 →よそうしよう ○植物の体のつくりを調べる。 →かんさつ2</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">準備 観察カード、色鉛筆、クリップつきボード、ものさし、紙テープ（2色）、糊、はさみ、油性ペン、移植ごて、バット、植物図鑑、〔野草〕</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>目標</td> <td>ゴムや風のはたらきについて興味・関心をもって追究する活動を通して、ゴムや風の力をはたらかせたときの現象の違いを比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、ゴムや風のはたらきについての見方や考え方をもつことができるようとする。</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>●ゴムの力は、物を動かすことができること。 ●風の力は、物を動かすことができること。</td> <td></td> </tr> </table>	1 そだつようと体のつくり	2	○植物の育つようすを調べる。 →かんさつ1	技能 ●植物を観察し、植物の成長のようすを記録している。〈行動観察・記録分析〉 思考・表現 ●植物の育ち方を比較して、成長のきまりについて考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉 関・意・態 ●植物の体のつくりに興味・関心をもち、進んで植物の体のつくりを調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉 知識・理解 ●植物の体は、葉、茎、根からできていることを理解している。〈発言分析・記述分析〉	○植物の体のつくり	〈1〉	○植物の体はどのようなつくりになっているのか、予想する。 →よそうしよう ○植物の体のつくりを調べる。 →かんさつ2		準備 観察カード、色鉛筆、クリップつきボード、ものさし、紙テープ（2色）、糊、はさみ、油性ペン、移植ごて、バット、植物図鑑、〔野草〕				4	目標	ゴムや風のはたらきについて興味・関心をもって追究する活動を通して、ゴムや風の力をはたらかせたときの現象の違いを比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、ゴムや風のはたらきについての見方や考え方をもつことができるようとする。				●ゴムの力は、物を動かすことができること。 ●風の力は、物を動かすことができること。		
1 そだつようと体のつくり	2	○植物の育つようすを調べる。 →かんさつ1	技能 ●植物を観察し、植物の成長のようすを記録している。〈行動観察・記録分析〉 思考・表現 ●植物の育ち方を比較して、成長のきまりについて考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉 関・意・態 ●植物の体のつくりに興味・関心をもち、進んで植物の体のつくりを調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉 知識・理解 ●植物の体は、葉、茎、根からできていることを理解している。〈発言分析・記述分析〉																				
○植物の体のつくり	〈1〉	○植物の体はどのようなつくりになっているのか、予想する。 →よそうしよう ○植物の体のつくりを調べる。 →かんさつ2																					
準備 観察カード、色鉛筆、クリップつきボード、ものさし、紙テープ（2色）、糊、はさみ、油性ペン、移植ごて、バット、植物図鑑、〔野草〕																							
4	目標	ゴムや風のはたらきについて興味・関心をもって追究する活動を通して、ゴムや風の力をはたらかせたときの現象の違いを比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、ゴムや風のはたらきについての見方や考え方をもつことができるようとする。																					
		●ゴムの力は、物を動かすことができること。 ●風の力は、物を動かすことができること。																					
	う こ か そ う (7時間)																						

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例
6月 (10時間)	4 ゴムや風でものをうごかす(7時間)	1 ものをうごかすゴム 4 ○ゴムの力と物の動き 〈1〉 ○ゴムのはたらきと車の動き 〈2〉 ○やってみよう 〈1〉	○ゴムで動く車を作ってゲームをし、気づいたことを話し合う。 ○ゴムののばし方を変えると、物の動き方はどのように変わるか、予想する。 →よそうしよう ○ゴムののばし方をかけて、車の進む長さを調べる。 →じっけん1 ○ゴムののばし方を変えると、どのように物の動き方が変わるとかを考える。 →考えよう ○やってみよう 「もっと遠くまですすむ車を作ろう」を行う。	<p>関・意・態 ●ゴムの力が物を動かすことに興味・関心をもち、進んでのばされたゴムのはたらきを調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉</p> <p>思考・表現 ●ゴムののばし方を変えて車を動かしたときのようすを比較して、それらについて予想をもち、表現している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>技能 ●ゴムののばし方を変えたときの車の動き方を調べ、その過程や結果を記録している。〈行動観察・記録分析〉</p> <p>知識・理解 ●のばされたゴムには、物を動かすはたらきがあることを理解している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>思考・表現 ●輪ゴムの数や太さを変えてはたらかせたときのようすを比較して、それらを考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉</p>
7月 (5時間)		2 ものをうごかす風 3 ○風のはたらきと車の動き 〈1〉 ○作ってみよう 〈1〉 ○たしかめよう 〈1〉	○風の強さを変えると、物の動き方はどのように変わるか、予想する。 →よそうしよう ○風で動く車を作る。 ○風の強さを変えて、車の進む長さを調べる。 →じっけん2 ○作ってみよう 「ゴムや風でうごくいろいろなおもちゃを作ろう」を行う。 ◎「たしかめよう」、「学んだことを生かそう」を行う。	<p>思考・表現 ●強い風と弱い風で車を動かしたときのようすを比較して、それらを考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>知識・理解 ●風には、物を動かすはたらきがあることを理解している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>技能 ●ゴムや風の力のはたらきを利用し、おもちゃ作りをしている。〈行動観察・作品分析〉</p>

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例				
7月 (5時間)	◎ 植物を育てるようす (2時間) (3)	<p>目標</p> <p>身近な植物について興味・関心をもって追究する活動を通して、植物の成長過程を比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、生物を愛護する態度を育て、植物の成長のきまりについての見方や考え方をもつことができるようとする。</p> <p>●植物の育ち方には一定の順序があること。</p> <table border="1"> <tr> <td>1 そだつようす</td> <td>2</td> <td>○植物の育つようすを調べる。 →かんさつ ○これまでの植物の育ち方の順序について話し合う。</td> </tr> </table> <p>準備 観察カード、色鉛筆、クリップつきボード、ものさし、メジャー、粘着テープ、伸縮する棒、紙テープ(2色)、糊、はさみ、油性ペン</p>	1 そだつようす	2	○植物の育つようすを調べる。 →かんさつ ○これまでの植物の育ち方の順序について話し合う。		<p>関・意・態 ●植物の育ち方に興味・関心をもち、進んで成長のきまりを調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉</p> <p>技能 ●植物を観察し、植物の成長のようすを記録している。〈行動観察・記録分析〉</p> <p>思考・表現 ●植物の育ち方を比較して、成長のきまりについて考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>知識・理解 ●植物は、成長して花が咲くことを理解している。〈発言分析・記述分析〉</p>	
1 そだつようす	2	○植物の育つようすを調べる。 →かんさつ ○これまでの植物の育ち方の順序について話し合う。						
◎ じゅうけんきゅう (0時間)		<p>目標</p> <p>これまで学習したことなどをもとにして、自らの設定した研究テーマについて見通しをもって研究を進め、研究の成果を発表する活動を通して、自然事象・現象について実感を伴った理解を図るとともに、科学的な見方や考え方、表現能力を高めるようとする。</p> <table border="1"> <tr> <td>1 じゅうけんきゅう</td> <td>(4)</td> <td>○自由研究のテーマと計画</td> <td>○自由研究のテーマについて話し合う。 ○調べるテーマを決め、調べる計画を立てる。 ○観察や実験、ものづくりをする(課外)</td> </tr> </table>	1 じゅうけんきゅう	(4)	○自由研究のテーマと計画	○自由研究のテーマについて話し合う。 ○調べるテーマを決め、調べる計画を立てる。 ○観察や実験、ものづくりをする(課外)		<p>関・意・態 ●これまでに学習したことや身の回りの自然事象の中から研究テーマを見つけ、進んで調べようしたり、作ったりしようとしている。〈行動観察・発言分析〉</p>
1 じゅうけんきゅう	(4)	○自由研究のテーマと計画	○自由研究のテーマについて話し合う。 ○調べるテーマを決め、調べる計画を立てる。 ○観察や実験、ものづくりをする(課外)					

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例
		○自由研究のまとめと発表 (2)	○研究した物についてまとめる。 ○発表会をする。	<p>思考・表現 ●調べたいことや作ってみたい物をはっきりさせ、研究の見通しをもっている。<発言分析・記述分析></p> <p>技能 ●調べたことや作った物について、その過程や結果をまとめている。<行動観察・記録分析></p> <p>思考・表現 ●研究の過程や成果などについて、自分の考えを表現している。<発言分析・記述分析></p>
9月 (7時間)	5 動物のすみかをしらべよう (5時間)	目標 身の回りの生物のようすやその周辺の環境について興味・関心をもって追究する活動を通して、身の回りの生物のようすやその周辺の環境との関わりを比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、生物を愛護する態度を育て、身の回りの生物のようすやその周辺の環境との関係についての見方や考え方をもつことができるようとする。 ●生物は、その周辺の環境と関わって生きていること。		
	1 動物のすみか	5 ○動物のいる場所とようす (3)	○校庭や公園にはどのような動物がいたか、動物はどこにいて何をしていたか、話し合う。 ○昆虫などの動物は、どのような場所で何をしているのか、予想する。 →よそうしよう ○動物のいる場所と動物のようすを観察する。 →かんさつ ○動物のいる場所と動物のようすについてきまりがあるか、考える。 →考えよう	<p>関・意・態 ●身の回りの動物のようすに興味・関心をもち、進んで活動のようすやその周辺の環境との関係を調べようとしている。<行動観察・発言分析></p> <p>関・意・態 ●身の回りの生き物に愛情をもって関わったり、生態系の維持に配慮したりしようとしている。<行動観察・発言分析></p> <p>技能 ●身の回りの動物のようすやその周辺の環境を観察し、その過程や結果を記録している。<行動観察・記録分析></p> <p>知識・理解 ●生き物は、その周辺の環境と関わって生きていることを理解している。<発言分析・記述分析></p> <p>思考・表現 ●身の回りの動物のようすやその周辺の環境との関わりを比較して、差異点や共通点を考察し、自分の考えを表現している。<発言分析・記述分析></p>
		○やってみよう (1)	○やってみよう「動物と植物のかかわり」を行う。	

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例
9月 （7時間）	○たしかめよう 準備 観察カード，色鉛筆，クリップつきボード，ものさし，虫めがね，〔双眼鏡〕，〔デジタルカメラ〕，昆虫図鑑・身近な生き物図鑑・野鳥図鑑	○たしかめよう 〈1〉	◎「たしかめよう」，「学んだことを生かそう」を行う。	
	◎ 目標 植物について興味・関心をもって追究する活動を通して、植物の成長過程を比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、生物を愛護する態度を育て、植物の成長のきまりについての見方や考え方をもつことができるようとする。 ● 植物の育ち方には、一定の順序があること。	1 花がさいたあと ○植物のようす ○植物の育ち方	4 〈1〉 ○植物の育つようすを調べる。 →かんさつ ○根の観察をする。 →やってみよう 〈2〉 ○植物の育ち方の順序について考える。 →考えよう ○植物の育ち方の順序について発表する。 →はっぴょうしよう	●植物の育ち方に興味・関心をもち、進んで成長のきまりを調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉 ●植物を観察し、植物の成長のようすを記録している。〈行動観察・記録分析〉 ●植物の成長の変化を整理し、その過程や結果をまとめている。〈行動観察・記録分析〉 ●植物を比較して、成長のきまりを考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉 ●植物の育ち方には、一定の順序があることを理解している。〈発言分析・記述分析〉
		○たしかめよう 〈1〉	◎「たしかめよう」，「学んだことを生かそう」を行う。	
	準備 観察カード，色鉛筆，クリップつきボード，ものさし，メジャー，粘着テープ，伸縮する棒，踏み台，〈スコップ，バット〉，紙テープ（2色），糊，はさみ，油性ペン，セロハンテープ，穴あけパンチ，〔リボン〕			
10月 （9時間）				

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例																																		
10月 (9時間)	6 太陽のうごきと地面のようすをじょうべよう (10時間)	<p>目標</p> <p>太陽と地面のようすについて興味・関心をもって追究する活動を通して、日陰の位置の変化と太陽の動きとを関係づけたり、日なたと日陰の地面のようすの違いを比較したりする能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、太陽と地面のようすとの関係についての見方や考え方をもつことができるようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日陰は太陽の光を遮るとでき、日陰の位置は太陽の動きによって変わること。 ●地面は太陽によって暖められ、日なたと日陰では地面の暖かさや湿り気には違いがあること。 <p>1 かけのでき方と太陽のうごき 5</p> <table border="0"> <tr> <td>○影のでき方</td> <td>〈1〉</td> <td>○影踏み遊びを行って、影について気づいたことを話し合う。</td> <td>関・意・態 ●影のでき方に興味・関心をもち、進んで太陽と影の関係を調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉</td> </tr> <tr> <td>○影の向きと太陽の見える方向</td> <td>〈1〉</td> <td>○影の向きと太陽の見える方向を調べる。 →かんさつ1</td> <td>技能 ●遮光板を適切に扱い、安全に太陽を観察している。〈行動観察〉</td> </tr> <tr> <td>○影の向きと太陽の動き</td> <td>〈1〉</td> <td>○影の向きは時間がたつとどうなるか、予想する。 →よそうしよう</td> <td>知識・理解 ●影は、人や物が太陽の光を遮ると太陽の反対側にでき、影の向きはどれも同じになることを理解している。〈発言分析・記述分析〉</td> </tr> <tr> <td>○太陽の動き</td> <td>〈2〉</td> <td>○時刻を変えて、影の向きを調べる。 →かんさつ2</td> <td>思考・表現 ●影の向きの変化と太陽の動きを比較して、それらを考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○方位磁針の使い方を知る。</td> <td>知識・理解 ●影の向きが時間がたつにつれて変わっていくのは、太陽が動いているためであることを理解している。〈発言分析・記述分析〉</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○太陽の動きを調べる。 →かんさつ3</td> <td>技能 ●方位磁針を適切に使用し、方位を調べている。〈行動観察〉</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○1日の太陽の動き方を考える。 →考え方</td> <td>知識・理解 ●太陽は東のほうからのぼり、南の高い空を通って、西のほうへしづむことを理解している。〈発言分析・記述分析〉</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2 日なたと日かけの地面のようす 5</td> <td> <p>○日なたと日陰の地面のようす 〈1〉</p> <p>○日なたと日陰の地面のようすにはどのような違いがあるか話し合う。 →話し合おう</p> <p>○日なたと日陰では地面のようすにどのような違いがあるか、予想する。 →よそうしよう</p> <p>○日なたと日陰の地面のようすを比べる。 →かんさつ4</p> </td> <td>関・意・態 ●日なたと日陰の地面のようすの違いに興味・関心をもち、進んで太陽と地面のようすとの関係を調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>知識・理解 ●日なたと日陰では、地面の暖かさや湿り気には違いがあることを理解している。〈発言分析・記述分析〉</td> </tr> </table>	○影のでき方	〈1〉	○影踏み遊びを行って、影について気づいたことを話し合う。	関・意・態 ●影のでき方に興味・関心をもち、進んで太陽と影の関係を調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉	○影の向きと太陽の見える方向	〈1〉	○影の向きと太陽の見える方向を調べる。 →かんさつ1	技能 ●遮光板を適切に扱い、安全に太陽を観察している。〈行動観察〉	○影の向きと太陽の動き	〈1〉	○影の向きは時間がたつとどうなるか、予想する。 →よそうしよう	知識・理解 ●影は、人や物が太陽の光を遮ると太陽の反対側にでき、影の向きはどれも同じになることを理解している。〈発言分析・記述分析〉	○太陽の動き	〈2〉	○時刻を変えて、影の向きを調べる。 →かんさつ2	思考・表現 ●影の向きの変化と太陽の動きを比較して、それらを考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉			○方位磁針の使い方を知る。	知識・理解 ●影の向きが時間がたつにつれて変わっていくのは、太陽が動いているためであることを理解している。〈発言分析・記述分析〉			○太陽の動きを調べる。 →かんさつ3	技能 ●方位磁針を適切に使用し、方位を調べている。〈行動観察〉			○1日の太陽の動き方を考える。 →考え方	知識・理解 ●太陽は東のほうからのぼり、南の高い空を通って、西のほうへしづむことを理解している。〈発言分析・記述分析〉		2 日なたと日かけの地面のようす 5	<p>○日なたと日陰の地面のようす 〈1〉</p> <p>○日なたと日陰の地面のようすにはどのような違いがあるか話し合う。 →話し合おう</p> <p>○日なたと日陰では地面のようすにどのような違いがあるか、予想する。 →よそうしよう</p> <p>○日なたと日陰の地面のようすを比べる。 →かんさつ4</p>	関・意・態 ●日なたと日陰の地面のようすの違いに興味・関心をもち、進んで太陽と地面のようすとの関係を調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉				知識・理解 ●日なたと日陰では、地面の暖かさや湿り気には違いがあることを理解している。〈発言分析・記述分析〉
○影のでき方	〈1〉	○影踏み遊びを行って、影について気づいたことを話し合う。	関・意・態 ●影のでき方に興味・関心をもち、進んで太陽と影の関係を調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉																																			
○影の向きと太陽の見える方向	〈1〉	○影の向きと太陽の見える方向を調べる。 →かんさつ1	技能 ●遮光板を適切に扱い、安全に太陽を観察している。〈行動観察〉																																			
○影の向きと太陽の動き	〈1〉	○影の向きは時間がたつとどうなるか、予想する。 →よそうしよう	知識・理解 ●影は、人や物が太陽の光を遮ると太陽の反対側にでき、影の向きはどれも同じになることを理解している。〈発言分析・記述分析〉																																			
○太陽の動き	〈2〉	○時刻を変えて、影の向きを調べる。 →かんさつ2	思考・表現 ●影の向きの変化と太陽の動きを比較して、それらを考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉																																			
		○方位磁針の使い方を知る。	知識・理解 ●影の向きが時間がたつにつれて変わっていくのは、太陽が動いているためであることを理解している。〈発言分析・記述分析〉																																			
		○太陽の動きを調べる。 →かんさつ3	技能 ●方位磁針を適切に使用し、方位を調べている。〈行動観察〉																																			
		○1日の太陽の動き方を考える。 →考え方	知識・理解 ●太陽は東のほうからのぼり、南の高い空を通って、西のほうへしづむことを理解している。〈発言分析・記述分析〉																																			
	2 日なたと日かけの地面のようす 5	<p>○日なたと日陰の地面のようす 〈1〉</p> <p>○日なたと日陰の地面のようすにはどのような違いがあるか話し合う。 →話し合おう</p> <p>○日なたと日陰では地面のようすにどのような違いがあるか、予想する。 →よそうしよう</p> <p>○日なたと日陰の地面のようすを比べる。 →かんさつ4</p>	関・意・態 ●日なたと日陰の地面のようすの違いに興味・関心をもち、進んで太陽と地面のようすとの関係を調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉																																			
			知識・理解 ●日なたと日陰では、地面の暖かさや湿り気には違いがあることを理解している。〈発言分析・記述分析〉																																			

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例
11月 (10時間)	6 太陽のうきと地面のようすをしづべよう (10時間)	○日なたと日陰の地面の温度 〈3〉	○温度計の使い方と地面の温度の測り方を知る。 ○やってみよう「おんどをはかろう」を行う。 ○日なたと日陰の地面の温度を時刻を変えて、比べる。 →かんさつ5 ○日なたと日陰の地面の温度の違いを考える。 →考えよう	技能 ●温度計を適切に使って、温度を測っている。〈行動観察・記録分析〉 技能 ●日なたと日陰の地面の温度を調べ、その過程や結果を記録している。〈行動観察・記録分析〉 思考・表現 ●日なたと日陰の地面の温度を比較して、それらを考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉 知識・理解 ●地面は太陽によって暖められるので、日陰の地面より日なたの地面のほうが、温度が高くなることを理解している。〈発言分析・記述分析〉
		○たしかめよう 〈1〉	◎「たしかめよう」、「学んだことを生かそう」を行う。	
		準備 ライン引き、石灰、遮光板、旗立ての台、旗立ての台に立てる棒、線を引く棒、時計、紐、画用紙、竹ひご、油性ペン、方位磁針、記録用紙、クリップつきボード、棒温度計〔放射温度計〕、コップ、移植ごて、ペットボトル(500 mL)、牛乳パック、セロハンテープ		
11月 (9時間)	7 太陽の光をしづべよう (6時間)	目標 光の性質について興味・関心をもって追究する活動を通して、光の明るさや暖かさの違いを比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、光の性質についての見方や考え方をもつことができるようになる。 ●日光は集めたり反射させたりできること。 ●物に日光を当てると、物の明るさや暖かさが変わること。		
		1 光のすすみ方 1 ○光の進み方 〈1〉	○鏡で太陽の光をはね返し、的当て遊びをして、気づいたことを話し合う。 ○鏡ではね返した光の進み方を調べる。 →じっけん1	関・意・態 ●鏡ではね返した日光の進み方に興味・関心をもち、進んで光の進み方や性質を調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉 知識・理解 ●光は集めたり反射させたりすることができることを理解している。〈発言分析・記述分析〉

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例
11月 (9時間)	7 太陽の光をじらべよう (6時間)	<p>2 光をあてたところの明るさとあたたかさ 5</p> <p>○光の明るさと暖かさ 〈1〉</p> <p>○光を集めたときの明るさと暖かさ 〈1〉</p> <p>○やってみよう 〈1〉</p> <p>○虫めがねで集めた光 〈1〉</p> <p>○たしかめよう 〈1〉</p>	<p>○光を当てたところは明るさや 暖かさがどうなるか, 予想する。 →よそうしよう</p> <p>○光を当てたところの明るさと暖かさを調べる。 →じつけん2</p> <p>○鏡の数を増やしたときの明るさと温度を調べる。 →じつけん3</p> <p>○やってみよう「太陽の光で水をあたためてみよう」を行う。</p> <p>○虫めがねで光を集めたときの明るさと暖かさを調べる。 →じつけん4</p> <p>◎「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。</p>	<p>思考・表現 ●物に光を当てたときと, そうでないときを比較して, 物の明るさや暖かさの違いについて予想をもち, 表現している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>知識・理解 ●物に光を当てると, 物の明るさや暖かさが変わることを理解している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>技能 ●光を集めたときの明るさや暖かさを調べ, その過程や結果を記録している。〈行動観察・記録分析〉</p> <p>思考・表現 ●光を集めたり重ねたりしたときと, そうでないときを比較して, 物の明るさや暖かさの違いについて考察し, 自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>関・意・態 ●物に日光を当てたときのように興味・関心をもち, 進んで光が当たったときの明るさや暖かさについて調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉</p> <p>技能 ●虫めがねを適切に使って, 安全に光を集める実験をしている。〈行動観察〉</p>
12月 (6時間)	8 ものの重さをじらべよう (6時間)	<p>目標</p> <p>物と重さについて興味・関心をもって追究する活動を通して, 物の形や体積, 重さなどの性質の違いを比較する能力を育てるとともに, それらの関係の理解を図り, 物の性質についての見方や考え方をもつことができるようとする。</p> <p>●物は, 形が変わっても重さは変わらないこと。</p> <p>●物は, 体積が同じでも重さは違うことがあること。</p>		

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例
12月 (6時間)	8 ものの重さをしらべよう (6時間)	1 ものの重さと形 ○重さ比べ ○物の重さと形 ○やってみよう	4 〈2〉 〈1〉 〈1〉	<p>○身の回りにあるいろいろな物を手に持って、重さを比べる。 ○はかりの使い方を知る。 ○はかりを使って、身の回りの物の重さを調べる。 ○形を変えると物の重さは変わるか、予想する。 →よそうしよう ○いろいろな形に変えたときの物の重さを調べる。 →じっけん1 ○やってみよう 「ブロックの形をかえて重さをしらべよう」を行う。</p>
		2 ものの重さとしゅるい ○同じ体積の物の重さ ○たしかめよう	2 〈1〉 〈1〉	<p>○同じ体積でも物の種類が違うと重さは違うのか、予想する。 →よそうしよう ○同じ体積で、種類の違う物の重さを比べる。 →じっけん2 ○「たしかめよう」、「学んだことを生かそう」を行う。</p>
		準備 身の回りの物 (消しゴム、ステープラ、乾電池(单一、単三)、スポンジ、空き缶(アルミニウム、鉄)、スプーン、糊、はさみなど)、はかり [自作てんびん、台ばかり]、透明プラスチック容器、粘土、アルミニウム箔、ブロック、同体積で重さが違う立方体(アルミニウム、鉄、プラスチック、木)、[玉(鉄、木、ガラス、プラスチック)]		

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例
9 豆電球にあかりをつけよう（8時間） 1月（6時間）	<p>目標</p> <p>電気の通り道について興味・関心をもって追究する活動を通して、電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方、電気を通す物と通さない物を比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、電気の回路についての見方や考え方をもつことができるようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方があること。 ●電気を通す物と通さない物があること。 			
	<p>1 電気の通り道 3</p> <p>○電気を通すつなぎ方 〈1〉</p> <p>○やってみよう 〈1〉</p> <p>○電気が通らないとき 〈1〉</p>	<p>○あかりが生活の中でどのように使われているか、話し合う。</p> <p>○豆電球にあかりがつくつなぎ方を調べる。 →じっけん1</p> <p>○やってみよう「ソケットなしであかりをつけてみよう」を行う。</p> <p>○回路ができているように見て、豆電球にあかりがつかない理由を話し合う。 →話し合おう</p>	<p>技能 ●乾電池と豆電球を使って、回路を作り、豆電球を点灯させている。〈行動観察〉</p> <p>関・意・態 ●乾電池で豆電球を点灯させることに興味・関心をもち、進んでそのつなぎ方を調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉</p> <p>思考・表現 ●電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方を比較して、その違いを考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>知識・理解 ●電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方があることを理解している。〈発言分析・記述分析〉</p>	
	<p>2 電気を通すもの・通さないもの 5</p> <p>○電気を通す物・通さない物 〈2〉</p>	<p>○電気を通す物、通さない物を予想する。 →よそうしよう</p> <p>○電気を通す物と通さない物を調べる。 →じっけん2</p>	<p>技能 ●乾電池と豆電球を使って、身の回りの物が電気を通すかどうかを調べ、その過程や結果を記録している。〈行動観察・記録分析〉</p> <p>思考・表現 ●回路の途中にいろいろな物をつないで、電気が流れるかどうかを比較して、その違いを考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>知識・理解 ●物には、電気を通す物と通さない物があることや、電気を通す物は金属の仲間であることを理解している。〈発言分析・記述分析〉</p>	

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例
1月 (8時間)	9 豆電球にあかりをつけよう (8時間)	○やってみよう 〈1〉	○やってみよう 「身の回りの金ぞくをさがしてみよう」を行う。	閑・意・態 ●身の回りにある物について、電気を通すか通さないかに興味・関心をもち、進んで金属でできた物を調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉
		○作ってみよう 〈1〉	○作ってみよう 「豆電球をつかっておもちゃを作ろう」を行う。	技能 ●電気の性質を利用し、おもちゃ作りをしている。〈行動観察・作品分析〉
		○たしかめよう 〈1〉	◎「たしかめよう」、「学んだことを生かそう」を行う。	
		準備 豆電球、導線つきソケット、マンガン乾電池（単三）、セロハンテープ、導線、ニッパー、はさみ、身の回りの金属でできた物（10円玉、1円玉、針金、アルミニウム箔、釘（鉄、銅）、クリップ（鉄）、空き缶など）、身の回りの電気を通さない物（ペットボトル（500 mL）、紙やガラスのコップ、割り箸（竹、木）、クリップ（プラスチック）など）、「乾電池ホルダー」、紙やすり、厚紙、紐、粘着テープ		
2月 (9時間)	10 じしゃくのふしきをひべよう (8時間)	目標 磁石の性質について興味・関心をもって追究する活動を通して、磁石につく物とつかない物を比較する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、磁石の性質についての見方や考え方をもつことができるようとする。 ●物には、磁石に引きつけられる物と引きつけられない物があること。また、磁石に引きつけられる物には、磁石につけると磁石になる物があること。 ●磁石の異極は引き合い、同極は退け合うこと。		
		1 じしゃくに引きつけられるもの 4 ○身の回りの物と磁石 〈1〉	○身の回りの物に磁石を近づけて、気づいたことを話し合う。	閑・意・態 ●磁石に物が引きつけられることに興味・関心をもち、進んで磁石のはたらきや性質を調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉
		○磁石に引きつけられる物・引きつけられない物 〈1〉	○磁石に引きつけられると思う物、引きつけられないと思う物を予想する。 →よそうしよう ○磁石に引きつけられる物と、引きつけられない物を調べる。 →じっけん1	思考・表現 ●磁石に引きつけられる物と引きつけられない物とを比較して、それらについて予想をもち、表現している。〈発言分析・記述分析〉 知識・理解 ●物には、磁石に引きつけられる物と引きつけられない物があり、磁石につく物は鉄であることを理解している。〈発言分析・記述分析〉

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例
2月 (9時間)	10 じしゃくのふしきをしふべよう (8時間)	<p>○離れている鉄と磁石 〈1〉</p> <p>○磁石の極 〈1〉</p>	<p>○どのような物が磁石に引きつけられるか、考える。 →考えよう</p> <p>○磁石が、離れている鉄を引きつけるか調べる。 →じっけん2</p> <p>○2つの磁石の極どうしを近づけると、どうなるか調べる。 →じっけん3</p>	<p>知識・理解 ●磁石は鉄との間が離れていても、力がはたらくことを理解している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>技能 ●2つの磁石の極どうしを近づけて、磁石の極性を調べ、その過程や結果を記録している。〈行動観察・記録分析〉</p> <p>知識・理解 ●磁石どうしは、同極は退け合い、異極は引き合うことを理解している。〈発言分析・記述分析〉</p>
3月 (3時間)	2 じしゃくと鉄 (4時間)	<p>○磁石になる鉄 〈1〉</p> <p>○やってみよう 〈1〉</p> <p>○作ってみよう 〈1〉</p> <p>○たしかめよう 〈1〉</p>	<p>○鉄を磁石につけると、鉄は磁石になるか調べる。 →じっけん4</p> <p>○やってみよう「鉄くぎをじしゃくにしてみよう」を行う。</p> <p>○作ってみよう「じしゃくをつかっておもちゃを作ろう」を行う。</p> <p>○「たしかめよう」、「学んだことを生かそう」を行う。</p>	<p>思考・表現 ●磁石についた鉄釘のはたらきを磁石のはたらきと比較して、磁石の性質について考察し、自分の考えを表現している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>知識・理解 ●磁石についた鉄は、磁石になることを理解している。〈発言分析・記述分析〉</p> <p>関・意・態 ●鉄が磁石になることに興味・関心をもち、進んで磁石の性質を調べようとしている。〈行動観察・発言分析〉</p> <p>技能 ●磁石の性質を利用し、おもちゃ作りをしている。〈行動観察・作品分析〉</p>
		準備 棒磁石、身の回りの鉄でできた物（クリップ、はさみ、鉄の空き缶など）、身の回りの鉄以外でできた物（一円玉、十円玉、割り箸、アルミニウム箔、ペットボトル、アルミニウムの空き缶、ガラスのコップなど）、紙やすり、発泡ポリスチレンの板、水槽、鉄釘、砂鉄		

月	単元名	学習事項・配当時数	おもな学習活動	観点別評価規準例														
3月 (3時間)	◎ おもちゃ ショーをひらこう (2時間)	<p>目標 風やゴムの力のはたらきや豆電球、乾電池、磁石などを利用したり工夫したりして製作した物を説明する活動を通して、ものづくりに興味・関心・意欲をもつことができるようとする。</p> <table border="1"> <tr> <td>1 おもちゃショーをひらこう</td> <td>2</td> <td>○今までの学習で作ったおもちゃを使って、おもちゃショーを開く。 </td> </tr> <tr> <td colspan="3">○おもちゃショーを開こう</td> </tr> <tr> <td colspan="3">〈2〉</td> </tr> <tr> <td colspan="3">準備 単元4や9、10で製作したおもちゃ、模造紙、油性ペン、セロハンテープ、粘着テープなど</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> </tr> </table>	1 おもちゃショーをひらこう	2	○今までの学習で作ったおもちゃを使って、おもちゃショーを開く。 	○おもちゃショーを開こう			〈2〉			準備 単元4や9、10で製作したおもちゃ、模造紙、油性ペン、セロハンテープ、粘着テープなど						<p>技能 ●風やゴムの力のはたらき、電気や磁石の性質を利用し、おもちゃを作ったり、作ったおもちゃを改良したりしている。〈行動観察・作品分析〉</p> <p>関・意・態 ●風やゴムの力のはたらき、電気や磁石の性質を利用して作ったおもちゃを、進んで展示したり説明したりしようとしている。〈行動観察・発言分析〉</p>
1 おもちゃショーをひらこう	2	○今までの学習で作ったおもちゃを使って、おもちゃショーを開く。 																
○おもちゃショーを開こう																		
〈2〉																		
準備 単元4や9、10で製作したおもちゃ、模造紙、油性ペン、セロハンテープ、粘着テープなど																		